

# 和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 145 号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2014 年 10 月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)  
 身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

26 年	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森 (地域の会と協力して)	樹林公園
10 月	見本市とテレビ埼玉取材 (11 日) 湧水調査 (随時) 研修会白糸の滝 (30 日)	17 日 川祭り準備 18 日 越戸川祭り 25 日 定期保全	4 日 (土) 調査保全 16 日 定期保全	11 日 昆虫 さがし森 あそび
11 月	湧水環境調査 (井戸) 市民祭り (9 日・日曜日)	15 日 定期保全	5 日 (予定) モニ 1000 調 査 20 日 定期保全	

## 1. 和光市湧水調査について

平成 26 年上記市民提案事業は、多くの参加協力で、9 月 26 日越戸川流入水調査、10 月 4 日に白子湧水群の調査と保全、10 月 8 日には 9 か所の湧水や河川、池の採水と日本分析 (株) に水質検査依頼を行いました。そのデータの集計やまとめを進めているところです。



北原小裏の橋から越戸川へ、 強清水

市民活動見本市に参加 木の実博物館終日紹介。昆虫さがし森あそびは、総合児童センターで 20 名、見本市当日参加は 16 名。合計 36 名の親子参加。会から 6 名観察指導。

10 月 11 日 (土) は好天に恵まれ開催。テントでは終日「木の实博物館」の見学、あるいは午後開かれる「昆虫さがし森あそび」の参加予約があり、他の NPO との交流も行われました。この日には、テレビ埼玉が当会の活動取材に来ることになっていて、期待と緊張感が感じられました。「昆虫さがし・森あそび」の様子をお届けします。



沢山の親子参加がありました



赤い木の実を集めよう



草原になにか見つけたよ



### さいたま環境賞受賞で テレビ埼玉の取材

観察会後に白子湧水群を案内し、湧き水の町・白子の湧水、大坂ふれあいの森、利用している湧き水を取材。番組放映

10 月 20 日以降です



### 今回の昆虫リスト (昆虫 25 種、他 5 種)

キチョウ、ツマグロヒョウモン、ヤマトシジミ、ヒメアカタテハ、カマキリ、オオカマキリ、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、ツユムシ、クビキリギス、クルマバッタモドキ、クルマバッタ、エンマコオロギ、ナナホシテントウ、イチモンジセセリ、ツマグロヒョウモンの幼虫、センチコガネ、ツマグロオオヨコバイ、クサギカメムシ、イナゴ、ヒシバッタ、ウスイロササキリ、ツヅレサセコオロギ?、クロコガネ。ジョロウグモ、ニホンカナヘビ、モズ、ツクツクホウシが鳴いていた、コゲラ。